



# 原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和4年

11月7日(月)

印西市立原小学校

校長室便り7号



## 頑張った運動会

先月29日(土)、爽やかな秋空の下、運動会を実施することができました。保護者の皆様には様々な制約もあり、ご不便もおかけしましたが、最後まで温かく見守り応援していただき、誠にありがとうございました。また、役員の皆様には、子どもたちのために準備から当日の運営まで大変お世話になりました。お陰様で運動会がスムーズに進行できました。感謝申し上げます。

子どもたちは、最後まであきらめることなく本当によく頑張りました。この頑張りを、これからの学校生活に生かしていけるよう、職員一同努力してまいります。今後ともご理解ご協力をお願いいたします。



### マラソンと漢字

以下は、先日の全校集会で私が児童に伝えた話です。

いよいよ、今日からマラソン練習が始まります。マラソンは苦手という人が多いと思います。けれど、私は、マラソンというものは、走れば走るほど良い結果が出ると(力が付くと)思っています。それは、私が小学校の頃、こんなことがあったからです。

私の卒業した小学校では、1月に校内マラソン大会がありました。大会前になると、私は友だちと一緒によく練習しました。12月、1月の朝は、本当に寒くて大変でしたが、学校へ行く前に毎日走りました。その成果もあって、4年生のマラソン大会では、学年250人中で2位になり、とても嬉しかったことを思い出します。

そのマラソンに似ているものに、漢字があります。似ても似つかない2つですが、私が小学校の頃、こういうこともありました。私が4年生の時は、漢字テストで間違えると、一問につき100回書かなければなりません。私は、漢字を100回書いても、なかなか覚えられなかったので、自分で200回、300回と書いたこともあります。その特訓のお陰で、まあまあ漢字が書けるようになりました。

このように、始めは苦手でも苦しくて嫌だなと思ったものでも、コツコツとあきらめずに毎日続けることで、力が付いてくるものがあるのです。あきらめず地道にコツコツと続けることが大切です。勉強全般でも、このことは言えますね。原小学校の皆さん、これから走るとき、勉強するとき、私のこの話を思い出してみてください。